社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 平成31年02月04日

エムノ				
計画の名称	備後圏域連携中枢都市圏における広域的な産業物流活性化計画			
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)	重点配分対象の該当		
交付対象	岡山県			
計画の目標	備後圏域連携中枢都市圏は、中国地方全体の経済成長を牽引し、住民が安心して豊かな暮らしを営むことを目的に、平成27年に連携協定を締結し、福山市を連携中枢都市とした6市2町から形成される都市	- 圏である。本都市圏は、広	、島空港のほ	か
	重点港湾の福山港や重要港湾の尾道糸崎港等の国際物流拠点を有し、圏域の大部分が備後地区工業特別整備地域にも指定されていたことから、鉄鋼や造船など重工業、繊維業や木工業が成長し、瀬戸内海地	域における中核的な工業拠	1点として発	展し
	てきた。それに伴い、農業・工業技術系の試験研究機関を始め、大学研究機関など、幅広い分野における産業支援拠点が確立された。加えて、平成26年度の中国横断自動車道尾道松江線の全線開通により、	山陽自動車道や西瀬戸自動	加車道とつな	が
	る高速道路ネットワークが形成されたことや、更に高速道路網を補完する地域高規格道路の整備が、現在、国において進められており、国道2号玉島・笠岡道路及び笠岡バイパスが完成すれば、笠岡東IC(仮称)や笠岡西IC(仮称)	の利用によ	
	り、この地域の経済を牽引する産業拠点へのアクセスが大幅に改善されることから、圏域の経済活動は今後も更なる発展が期待される。これら圏域の強みを活かしながら、年間粗鋼生産量が全国第 1 位を誇	る鉄鋼業や欧米市場から高	駅か評価を受	けて
	いる繊維事業等、世界有数の工業製品に関する広域的な事業活動を支援するために、広域的な物流結節点と産業集積地及び産業集積地相互のアクセス性を高め物流の効率化に資する基盤整備を推進すること	で、産業活動の競争力を向	1上させる。	
全体事業費	計(百万円) 合計(A+B+C+D) 1,620 A 1,620 B 0 C 0 D 0 D 効果促進事業費の割合 C/	(A+B+C+D)	0	%
		•		

	計画の成果目標	(定量的指標)								
番号			定量的指標の現況値及び目標値							
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値						
			H25	H31末	H33末					
1	【広島県・岡山県 共通目標】備後圏域連携中枢都市圏における製造品出荷額を32,600億円以上とする。			•	·					
	【広島県・岡山県 共通目標】製造品出荷額等		32600億円	32600億円	32600億円					
	計画最終年次の備後圏域連携中枢都市圏における製造品出荷額を現状維持以上とする。(工業統計調査ベース)									
2	【岡山県】備後圏域連携中枢都市圏(岡山県内)における製造業従事者数を10,658人以上とする。				•					
	【岡山県】製造業従事者数		10658人	10658人	10658人					
	計画最終年次の備後圏域連携中枢都市圏(岡山県内)における製造業従事者数を現状以上とする。(工業統計調査ベース)									
	備考等	個別施設計画を含む -	- 国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む					

A 基幹事業																			
		事業	地域		直接	1 中五十	種別1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業領					全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別	種別		間接		作生力;1	1生力17 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H29 H	30 H	I31 H	132 H	I33	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	<u> </u>	こり期待	される効果													
		備考		T		T		T	T	Т									
広域連携事業	A11-001	道路	一般	岡山県	直接	岡山県		改築		現道拡幅 L=1,890m	笠岡市			-	-		560		-
							県道		工区)										
	A11-002	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府	改築	(一) 山口押撫線(入田	現道拡幅 L=220m	笠岡市						120		_
							県道		工区)										
	ļ		.1			1			1										
	A11-003	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府	改築	(一) 園井里庄線	バイパス L=1,000m	笠岡市						650		_
							県道												
	ŀ		-																
 	A11-004	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府	改築	(一) 大島中新庄線(1工	バイパス L=250m	笠岡市						80		T_
		2-1	142	1 31 121		P 31 121.	県道		区)		3.1.		_	_	_				
				<u></u>															
 	A11-005	、米ゆ	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府	山坡筑	(一) 大島中新庄線(2工	T. \$ 2.87 I 400m	笠岡市	T					80		
	A11-005	担的	一加又		旦按					/\/ /\/ L=400	江川11				_	_	00		_
							県道		区)										
1			T ,_	T		T	T	1	T	T			_						
	A11-006	道路	一般	岡山県	直接	岡山県			(一) 大島中新庄線(3工	現道拡幅 L=290m	笠岡市						40		-
						<u></u>	県道		区)										
[
					$\overline{}$			$\overline{}$											

1

案件番号: 0000059381

A 基幹事業																		
		事業	地域	交付	直接		種別 1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接		1±//11	1±//12	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H29 F	H30	H31	H32 H33	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	こり期待	される効果												
		備考		1	1	I	T		Lesanos					-		1		
広域連携事業	A11-007	道路	一般	岡山県	直接	岡山県		改築	(一) 芳井油木線	現道拡幅 L=130m	井原市					90		_
							県道											
					_		_											
	A11-008	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府	改築	(一) 笠岡美星線(A工区	現道拡幅 L=280m	井原市					0		_
							県道)									
	A11-009	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府	改築	(一) 笠岡美星線 (B工区	現道拡幅 L=520m	井原市					0		_
							県道)									
						1										'		
											小計					1, 620		
			1	1		I	1		I	ı	-							
											合計					1, 620		
			1	1	1													
			1	I														
			1	1	1		1	I	I	I	1	1 1						
					T													
			1					<u> </u>										

2

案件番号: 0000059381

事前評価チェックシート

計画の名称: 備後圏域連携中枢都市圏における広域的な産業物流活性化計画

	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1)基本方針と適合している。	0
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 2)上位計画等と整合性が確保されている。	
I. 目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1)広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	0
I. 目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2)広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4)拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	0
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 1)拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	0
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 2)拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	0
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	0
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2)事業実施のための環境整備が図られている。	0

1

案件番号:0000059381

(単位:百万円)

	Н29	H30	H31	R2	R3
配分額(a)	36	62	86	20	11
計画別流用増△減額(b)	0	0	0	0	0
交付額(c=a+b)	36	62	86	20	11
前年度からの繰越額(d)	0	8	39	61	8
支払済額(e)	28	31	64	73	15
翌年度繰越額(f)	8	39	61	8	4
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額(h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率(i = (g+h)/(c+d))	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合 その理由					

(備考-1) 整備計画関連事項

計画の評価の実施予定									
中間:平成32年9月予定、事後:平成34年9月予定									
拠点施設・重点地区									
拠点施設 茂平工業団地群、笠岡中央内陸工業団地、四季が丘団地、	でである。 では、大学工業団地群、笠岡中央内陸工業団地、四季が丘団地、木之子工業団地、東江原工業団地、高月工業団地、宮ノ谷工業団地、青佐工業地域(寄島干拓地)								
重点地区									
関係都道府県との連携の内容、進め方									
連携内容 圏域の産業活動の競争力向上に資する,広域的な物流結節点と産業集積地及び産業集積地相互のアクセス性を高める道路の整備等を推進し,物流の効率化を図る。									
進め方 広島県、岡山県と担当者が集まる会議を設置し、各県の取	組状況に関する情報交換や今	後の方針等について検討を加える。							
事業概要	1								
整備方針		整備方針に合致する主な事業							
① 広域的な物流結節点と産業集積地及び産業集積地相互のアクセ	ス性を高め物流の効率化を図る								
2									
3									
4									
5									
(参考) 交付対象事業に関連して実施される主な事業	I								
・びんご圏域ビジョンでの取組									
・国道2号 玉島・笠岡道路Ⅱ期 L=9.4km 浅口市金光町佐方~笠岡市	おおお おおお おまま おおま おまま とう はんしょう しゅうしゅう おまま しゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	-							
・国道2号 笠岡バイパス L=7.6km 笠岡市西大島新田~笠岡市茂平	(事業主体:国土交诵省)								
	(1) KALL LANGER								
7 0 14	Ī								
その他									

